

子育て支援だより

「子育てワンポイントアドバイス」

第73回 「子どもが思っていることを言葉にできない」

こころの相談員 前田 里美

他人からすると大丈夫かな？という場合でも全く気にせず平気という性格の子もいますが、表面的には平気な顔でいても、内心は嫌でたまらないけど「嫌だからやめて」と言えない子もいます。言っても無駄だとあきらめているかもしれないし、誰かに相談すると自分に返ってくるのが怖くて言えないのかもしれない。それとも、嫌な事は話しちゃいけないと思っているのかも。

親としては「なぜ相手に言えないの？」と思うでしょうが、親の思いを押し付けるのではなく、「本当は嫌だけど、言えないんだね」と不満や我慢している感情を言葉に出せるように、家で話せるような雰囲気を作ってあげましょう。「そうなの。それは嫌だったね」とあいづちを打って聞き役に徹して下さい。嫌な感情、悔しい感情をうまく表現できないでいると、溜まった怒りがいつか爆発してしまいます。急に爆発して人に当たったり、逆に友だちに嫌な事をしてしまうかもしれません。あるいは、そうやって行動化しない場合、身体の不調を訴える子もいます。嫌な事もどんどん話せるようになるといいですね。

※前田相談員は、朝日小学校・中学校で相談活動を行っています。

12月活動報告



☆朝日町木曾岬町ファミリー・サポート交流会☆

<保健福祉センター和室>



今年度から活動が始まった朝日町木曾岬町ファミリー・サポート・センターの交流会（クリスマス会）を12月5日(月)保健福祉センター2F和室にて開きました。たくさんの人に集まってもらって楽しくすごすことができました。

